



高槻ロータリークラブ
2023~2024
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6階
TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
URL <http://www.takatsukirc.org/>
E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 高槻阪急スクエア 6階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 河合一人 幹事 松下浩章 クラブ運営委員長 内本繁 会報担当副委員長 小阪大輔

No.27 2024年2月7日 発行

2月は平和構築と紛争予防月間

第3350回 本日(2/7)の例会

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 70周年実行委員会例会
- ◎ 例会後の行事
2月度定例理事会

第3351回 次週(2/14)の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 外部卓話 高槻市長 濱田 剛史様
- ◎ 例会後の行事
第3回被選理事会

※2024/2/21(水)は、定款による休会

先週(1/31)の例会から

◎ゲスト 計3名

国際ロータリー第2660地区 IM第2組
ガバナー補佐 井伊 圭一郎様

国際ロータリー第2660地区 IM第2組
ガバナー補佐エレクト 上本 博様

第2660地区 職業奉仕委員会 委員 光本 智輝様

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
44名	37名	86.05%
前々回例会補正後出席率		90.70%
但し、Mup 6名 欠席者		4名
出席規定適用免除有資格者		1名

2月度 記念月御祝

- ◎ 誕生記念
岩村 真二君 松下 浩章君
富川 大輔君
- ◎ 結婚記念
藤井 敏雄・恵美子御夫妻 53周年
西田 直弘・加代子御夫妻 42周年
- ◎ 入会記念
西田 直弘君 39周年
入谷 治夫君 15周年
篠原 光子君 9周年

2月度 創業記念月御祝

山口 誠君 医療法人 山口医院
S47.2.1 52周年

R財団表彰

長山 正剛君
第1回 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



世界に希望を生み出そう

ゴードンR. マッキナリー RI会長

◎会長の時間

実はつい最近、子どもの頃の夢を見ました。毎日が変化に富んでいて、日常生活もときめきに溢れていました。その理由を考えて思ったのですが、子供の頃は、未経験の事が沢山あるからではないでしょうか？

新しい経験は、誰にとっても実に新鮮で、ワクワクするものです。

子供は身体の成長と併せて、色々な経験を積む事で日々変化して行きます。例えば、親戚の子供が暫く合わない内に、「急に大きくなった」と感じる等、その変化こそが魅力的に見せています。そして経験の蓄積が少ない分、常に未来に目を向けている。

ところが、大人になると未経験のものが減って行き「日常生活や外見も代わり映えしないもの」となって行きます。特に年齢を重ねれば重ねる程、ピラー・システム（信念体系）に捉われてしまう危険性が高くなります。その結果、自分の信念や価値観に縛られて、身動きが取れなくなる事も少なくありません。

一方、何かの会で、久しぶりにあった年配の知人に、ついうっかりと「昔と全然変わりませんね」と言ってしまう事があります。実はこの表現、取り方によっては、誉め言葉ではないので、使い方には要注意です。

我々もそうですが、ある程度の年齢になってくると「昔と全然変わらない事」は、「変わらずに若いままだ」と自分にとって都合よく解釈しがちです。しかし、本当に魅力的な人は、年齢を重ねる毎に変化を続け、その魅力がどんどんと増して行きます。俳優やミュージシャンで、何時までも人気を保っている人がいますが、彼らは例外なく、年齢を重ねる程、魅力が増しています。それは、常に新しい事に挑戦し、絶えず変化しているからに他なりません。そして、その変化こそがファンを惹きつける最大の要因です。つまり、絶えず新しいものに挑戦し変化する事で人は輝く。私も是非そう言った事を習慣にしたいと思っています。

ところで、自然界には、多くの生物が存在していますが、数ある生物の中で人間だけが繁栄を得ています。その理由は、人間の脳が新しいものを好む「ネオフィリアと言う性質を持っているからだ」と言われています。小さい子供を注意深く観察していると解りやすいのですが、新しい事を始めると直ぐに飽きてまた違う事をやり始めます。これは脳が、「新奇なもの」を欲しているからです。つまり「飽きる事」は、その人が成長している証拠でもある訳です。そして特に気を付けたいのは、毎日・毎日同じ事を繰り返しているのに飽きるを感じなくなった。これには少し警戒が必要です。この状態が長く続けば、人間の脳はそれに慣れて、成長が止まってしまう。そうならない為の処方箋は、幾つかありますが、最も身近で手軽な方法が「人との会話」そして「話を聞く事」です。会話は、常に変化に富んでおり、人が変われば話題も変わります。また同じ人との会話であってもその時々状況により、常に話題が変化しています。一方、話を聞く事は、異なる価値観や新たな情報を得る機会となり、そこから学習出来る事も沢山あります。

今日は国際ロータリー第2660地区IM第2組・井伊ガバナー補佐、上本ガバナー補佐エレクトをお迎えしての公式訪問例会です。また、職業奉仕月間に当たり、地区職業奉仕委員会・光本様より外部卓話をお願いしています。そして、例会終了後には、清水会員が講師となり、情報集会・開催の運びとなります。

自分と異なる価値観や新たな情報に触れる事は、誰にとっても実に新鮮で、そこから学習できる事が沢山あります。今日の話、参考にして頂けると幸いです。

◎第2回ガバナー補佐訪問

国際ロータリー第2660地区 2023-2024年度
IM第2組ガバナー補佐 井伊 圭一郎様



◎幹事報告

- ・東京RC 会員 熊平雅人様より「抜萃のつづり その83」が届いております。皆様へ配布しておりますので、ご覧下さい。
- ・70周年記念事業について先週1/24(水)の例会の時に浦中会員より委員会報告していただいておりますが、皆様の身近な方で様々なサークル活動をお持ちの方に70周年記念事業に参加して頂けるよう要請して頂ければと思います。直接お願いする事が難しい場合は、こんな団体があるとかこんな知り合いがいるなどの情報だけでも結構ですのでお知らせ頂ければ私達から参加の説明や要請をさせていただきます。皆様ご協力宜しくお願い致します。

◎委員会報告

○クラブ運営委員会

藤田 貴子

- ・春の移動例会と親睦会のご案内をさせていただきます。3/27(水)15時から南禅寺にてお花見遠足、17時より竹茂楼にて移動例会・懇親会となります。回覧を回します。多数の皆様のご参加を宜しくお願い致します。

【日 時】2024年3月27日(水)
花見遠足 15:00～
例会・懇親会 17:00～

【場 所】花見遠足(南禅寺)
例会・懇親会(竹茂楼)

【会 費】会員 16,000円・ご家族 12,000円

◎卓話 「職業奉仕入門 ～奉仕活動の本当の意味～」

第2660地区 職業奉仕委員会
委員 光本 智輝様

2023-2024 クラブ職業奉仕委員長会議



職業奉仕入門

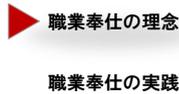
～奉仕活動の本当の意味～

2660地区職業奉仕委員会 副委員長 近藤太郎

職業奉仕の理念は難しいと言われるが・・・

- ・ 理念を理解しないと、本当の実践ができない。
- ・ 奉仕は手段であり、目的ではない。
- ・ 奉仕の理念（目的）を理解できれば、新会員の勧誘ができる、退会者が減る。

職業奉仕の理念は理解するのが難しいと言われるますが、理念が分からないと本当の意味での実践ができません。奉仕活動は手段であって目的ではありません。何を目的として奉仕活動をするのか分からないまま、与えられた仕事を淡々とこなすだけなら、忙しいだけでいつか限界が来て辞めてしまいます。奉仕の理念を学んで、奉仕の意味、目的を理解すればこそ、新入会員の勧誘もでき退会者を減らす事もできます。職業奉仕を理解して頂くと、ロータリー活動の本質が見えてきます。



職業奉仕には、職業奉仕の理念と、職業奉仕の実践があります。まずは職業奉仕の理念についてお話をさせて頂くのですが、その前にロータリーの定義から順におさらいをしていきます。

ロータリーの定義

ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守る事を奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを旨とした、実業人および専門職業人が世界的に結び合った団体である。

奉仕を行う 職業人の集まり
高潔な

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

奉仕が事業の基礎となる

ロータリーの定義

「ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守る事を奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを旨とした、実業人および専門職業人が世界的に結び合った団体である。」とあります。

これを簡単に言い換えると、我々は「奉仕を行う職業人の集まり」と言う事になります。さらに付け加えますと、「奉仕を行う高潔な職業人の集まり」となります。

続いて、ロータリーの目的です。

「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。」

ここに奉仕が事業の基礎になると書かれています。

ロータリーの2つの公式標語

超我の奉仕
(Service Above Self)

自分の事は後回し

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
(One Profits Most Who Serves Best)

人の為になる事をすればするほど、
自分の利得となり返ってくる



ポール・ハリスら4人が発案に基いたユニシティ・ビルズの建設助成の経緯。この建設助成はもとよりこのネットワークが置かれている

次にロータリーの重要な2つの標語についてです。超我の奉仕 (Service Above Self) と最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (One Profits Most Who Serves Best) です。

まず一つ目の超我の奉仕ですが、英語の原文では Service Above Self となり、奉仕が自分より上にあると言う事が表現されています。ここで大切なのは Service, Not Self ではない事、無私、自己犠牲ではないという事であり、あくまでも自分自身が在り、その自分自身より奉仕が上にあるという事です。これを非常に簡単な言葉で言いますと、自分の事は後回し、で良いと思います。

そして、二つ目は職業奉仕の理念を表す有名な言葉、「最もよく奉仕する者、もつとも多く報いられる。」です。これは「人の為になる事をすればするほど、自分の利得となり返ってくる。」という意味になります。

この言葉を読むと、奉仕奉仕と言いながら、結局は自分が報いられるためであり、自分が得をするためで良いのかと疑問が出てきます。

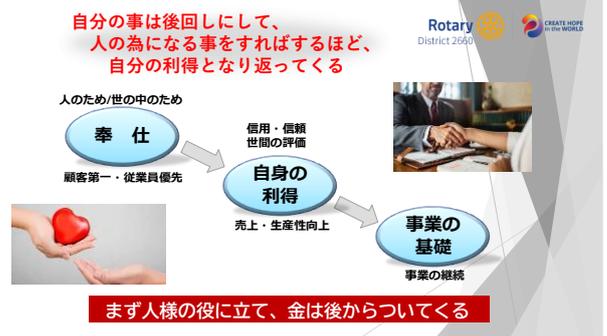
しかしロータリーの活動を経験し、職業奉仕を勉強すると、この言葉の意味が理解できるようになります。ロータリアンにとって奉仕は最終的には自分のためが良い、自分の利得のためで良いのです。

我々はボランティア団体でも慈善団体でも神に救いを求める団体でもありません。

富める者が貧しいものに施すような考え方もありません。我々は職業人である以上お金儲けは必要です。お金が無ければ寄付もできませんし、例会にも出られません。

問題は金銭の儲け方と使い方にあります。

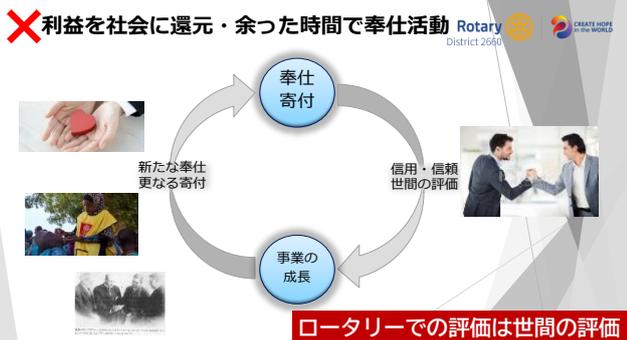
もし自己犠牲で社会奉仕をしたいのであれば、全財産を市役所に寄付すれば良い事です。アルカポネは賭博や暴力で稼いだ金で街で炊き出しをしたり、恵まれない子供たちに寄付をしました。現代でも南米やメキシコの麻薬組織は貧困層の生活を支えています。極端な話、その原資がどのような金であっても売名行為であっても困っている人からすればこんなにありがたい事はありません。しかし我々は違います、我々は奉仕の理念を持つ高潔な職業人の集まりです。



このロータリーの重要な二つの標語をひとつにまとめると、自分の事は後回しにして、人の為になる事をすればするほど、自分の利得となり返ってくるようになります。利得とは何でしょうか。まず、奉仕があります。人のため世の中のために活動します。顧客第一主義で本当に喜ばれる商品やサービスを提供します。従業員にきちんと給与を払い雇用と生活を守ります。その積み重ねが信用であったり信頼であったり、自身の評価につながります。もちろん事業の利益と言う実益にもつながります。そしてそれが、ロータリーの目的にある通り、事業の基礎になります。事業の継続につながります。これこそが「職業奉仕の理念」です。これを難しい言い回しではなく、非常に簡単に言い換えると「まずは人様の役に立て、お金は後からついてくる。」なのです。



出る杭は打たれると言われます。反対に出過ぎた杭は打たれないと言う人もいます。しかしひとりだけ出過ぎた杭は支えがないのでいつか倒れます。我々職業人であるロータリアンが目指すべきは、高く飛び出た杭ではなく、信用や信頼を積み重ねて高く隆起する山ではないでしょうか。富士山が高いのは広い裾野があるからです。富士山は細く飛び出た杭ではありません。その裾野を造るために何をすべきかと言うことです。



ロータリーの活動は、利益の一部を社会に還元したり、余った時間で奉仕活動をするものではありません。まず、奉仕や寄付があります。それによって世の中から信用や信頼をされるようになり、事業の成長につながります。そしてそこからまた新たな奉仕や更なる寄付が生まれます。飲みに行くのを一回我慢したお金で奉仕、寄付するのではなくまず奉仕、寄付をするからこそ回りまわってまた飲みに行けるのです。

目先の仕事目当てではなく入会した人が、こつこつと奉仕活動をしているうちに、ロータリーの仲間から信頼されるようになり、ロータリーの中で商売につながる事があります。

また企業から派遣されて来た人はロータリーの活動を通して、ご自身の企業のイメージアップにつながります。人脈が広がり仕事の幅が広がります。ロータリーに熱心に取り組むのに会社で評判の悪い人や、会社をつぶすような人はいません。ロータリーに熱心に取り組んで尊敬されている人は、皆さん仕事もできる人ばかりです。ロータリークラブは小さな世界ですが、いろんな年齢のいろんな職種の人が出て、間違い無くここは社会の縮図です。ロータリーでの評価は世間の評価と同じだと言えます。

職業奉仕の理念とは

高潔な職業人として奉仕活動に取り組む事で、
自分自身も事業も成長する事。

そして、それこそがロータリークラブである。

職業奉仕の理念とは奉仕活動を基に自分自身も事業も成長する事であり、それこそがロータリークラブです。自分自身と自分の事業・会社が成長する事が目的です。そのための手段が奉仕活動であり、そのための条件が高潔であると言う考え方です。

職業奉仕の理念

職業奉仕の実践

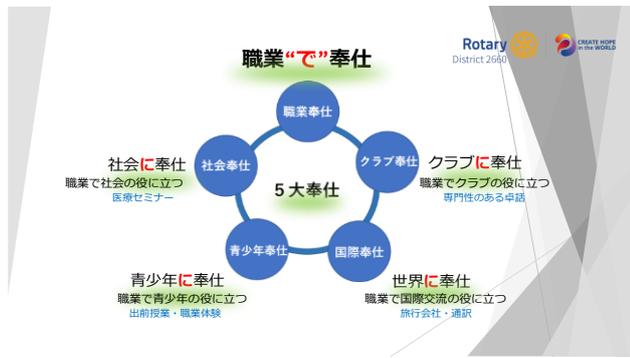
理念はわかりました、ではどうやって実践すれば良いのでしょうか。

職業奉仕の実践とは

職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てる事です。

それでは、職業奉仕の具体的な実践について説明します。

マイロータリーに書かれていますのでご確認ください。「職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てる事です。」とあります。ここに職業を社会に役立てる事、そうはっきりと書いています。



ロータリーにはクラブ奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、社会奉仕、そして職業奉仕の5大奉仕があります。クラブ奉仕はクラブに奉仕、国際奉仕は世界に奉仕、青少年奉仕は青少年に奉仕、社会奉仕は社会に奉仕。では職業奉仕はというと、職業「で」奉仕なのです。奉仕＝貢献と言う意味であり、まさしく職業で社会の役に立つと言う事です。

(クラブ奉仕)

みなさんのクラブにはいろいろな職業の会員がおられます。みなさんにそれぞれ専門性の高い卓話をしてもらいましょう。職業奉仕月間に、法律の事、保険の事、医療の事、住まいの事、会員に役立つ卓話を順番にもらおうと、これは職業でクラブの役に立つ、クラブへの職業奉仕となります。会員同士の職場を見学し、お互いに良いところを学び合う事で職業でクラブへの貢献ができます。

(国際奉仕)

仕事柄外国語に堪能な会員が国際大会や外国のクラブが来日する際に通訳で活躍する事は職業のスキルで国際奉仕です。旅行業界の会員も活躍できます。

(青少年奉仕)

出前事業や職業体験など、青少年を育てるための役に立つ、青少年に対する職業奉仕です。

(社会奉仕)

医師であるロータリアンが一般市民向けに医療セミナーを行うことは、これぞまさしく職業の専門知識で行った職業で社会奉仕です。社会への職業奉仕となります。法律や税金の専門家、あるいは住まいや保険の専門家などは、ロータリーの外に向けて一般市民向けのセミナーを開催できる可能性は非常に高いと言えます。

我々ロータリアンが自身の職業によって実践できる奉仕活動（つまりは職業奉仕）は多岐に渡り、5大奉仕すべてを包括しています。

5大奉仕をすべて包括しているからこそ、具体的な実践が曖昧になり分かりづらくなっていますが、奉仕の理念を理解すれば、日頃から実践できる奉仕活動のアイデアも豊富になりますし、すでに実践されている活動が職業奉仕として意味のあるものとなります。

経営者・事業主

利益を出し、税金を払い、雇用を守り、事業を存続させる事は立派な職業奉仕

企業派遣の方

会社を代表してロータリーで活動する、ご自身そのものが社会貢献

職業や事業によって大々的な社会奉仕・社会貢献は中々できませんが、皆さんの事業において、利益を出し税金を払い、雇用を守り、事業を存続させる事自体が立派な職業奉仕であり、社会貢献になっている事は自負できます。

また企業を代表して来られている方々は、会社を代表してロータリーで活動している、ご自身そのものが社会貢献である事も事実です。

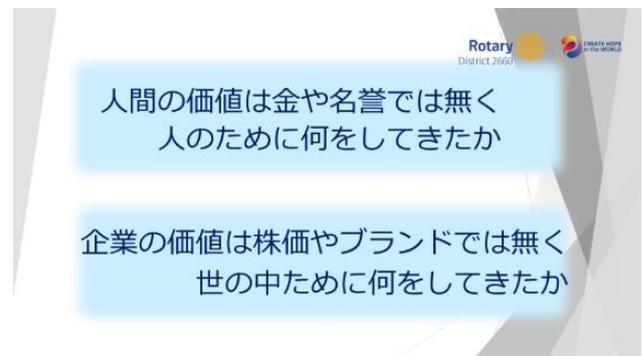
世の中には様々な職業があり我々の生活を支えてくれています。

人命や安全を守る仕事はもちろんの事ですが、どんな小さな会社でも事業が成立している以上、世の中の役に立っているのは間違いありません。

世の中の役に立つ職業はすべて価値のある仕事です。ロータリークラブが会員に求めるものは、会社の規模や社歴や学歴ではありません。

必要なのは職業における高潔さと奉仕に対する高い志です。

職業に貴賤（きせん）はありません。



ロータリーで学び、奉仕を通して自分自身や自身の事業が成長する先には何があるのか。

人間の価値は金や名誉では無く、人のために何をしてきたか。

企業の価値は株価やブランドでは無く、世の中のために何をしてきたか。

ではないでしょうか。



以上 ご清聴ありがとうございました。

◎例会後の行事

・第2回情報集会

【場 所】 桃谷樓

【講 師】 清水会員

【参加者】 28名

◎ニコニコ箱報告

・皆出席内祝 **藤田君** (いつもありがとうございます。)

浜田厚君

・2回目のガバナー補佐訪問ありがとうございます。今回も高槻ロータリークラブを褒めておいて下さい!!

伊藤君

・井伊ガバナー補佐、上本ガバナー補佐エレクト、本日は当クラブにご来訪下さりありがとうございました!!

河合君

・井伊ガバナー補佐、上本ガバナー補佐エレクト、ご訪問頂き有難うございました。

松下君

・卓話を聞いていただきありがとうございます。

光本君

・上本様よろこそ高槻ロータリーへ。米山ではいつもお世話になり有難うございます。

中西君

・井伊ガバナー補佐、上本ガバナー補佐エレクト、よろこそ高槻RCへおいで下さいましてありがとうございます。シンガポール国際大会でお会いしましょう。

西本君

・井伊ガバナー補佐、上本ガバナー補佐エレクト、よろこそお越しくございました。

内本君

本日の合計	¥	45,000-
7/1 よりの累計	¥	1,132,000-

◎R 財団への寄付 (恒久)

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	305,000-
一人当たり平均	\$	45.73

◎R 財団への寄付 (年次)

浜田 厚男君	¥	5,000-	河合 一人君	¥	5,000-
松下 浩章君	¥	5,000-	西本恵美子君	¥	10,000-
内本 繁君	¥	5,000-			

本日の合計	¥	30,000-
7/1 よりの累計	¥	530,000-
一人当たり平均	\$	79.46

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	55,000-
一人当たり平均	\$	8.25

◎米山奨学会への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	350,000-
〔 会員より	¥	125,000-
〔 クラブより	¥	225,000-
一人当たり平均	¥	7,609-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	40,000-

